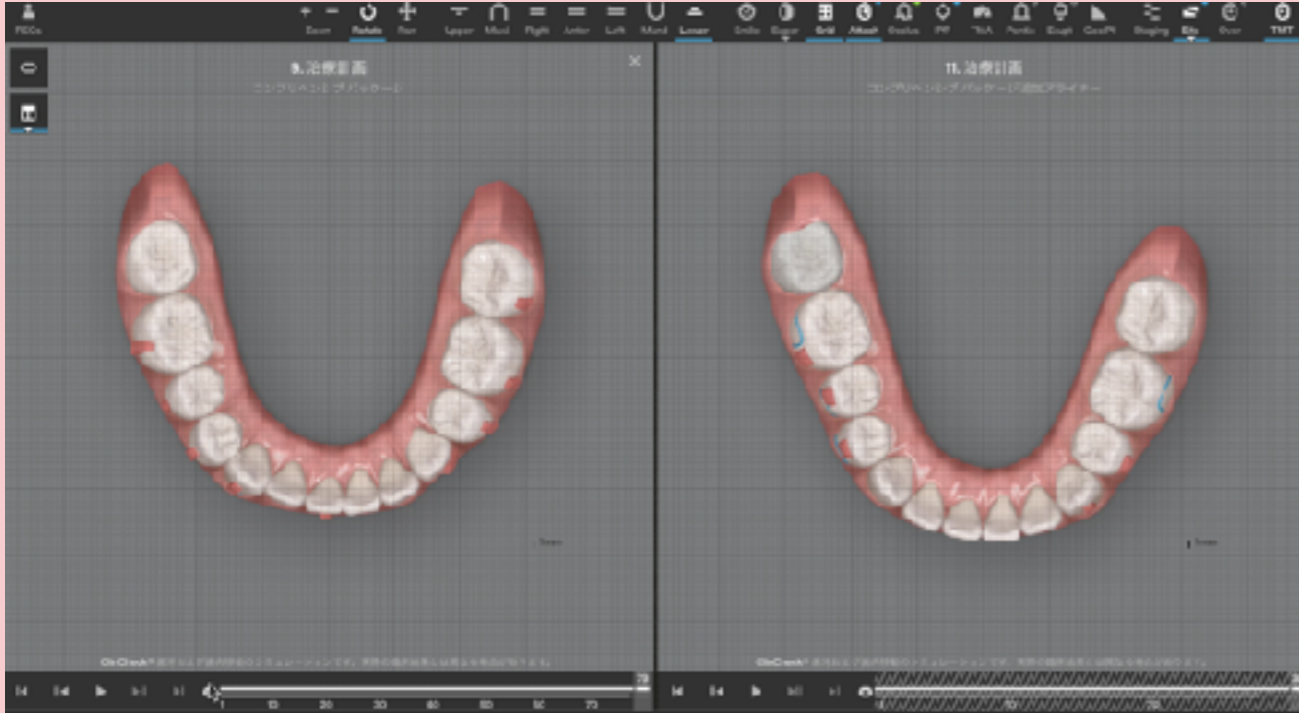


シミュレーションとリアル



クリンチェックの動画に対して、リアルな歯の周りには、ほっぺ、べろ、歯根の周りの骨、噛む力など、歯の移動に影響を及ぼす要素があります。+
マウスピースのアンフィット、顎位の変化

これらのことから、歯並びのゴールに向けてコントロールするために、お口の定期的なチェックを行い（モニタリング）、その都度、必要なタイミングでクリンチェックの作り直しを行い、マウスピースのセットを作り直す（追加アライナー）ことが重要です。



デジタルなイメージの世界
はじめのクリンチェック（72枚など）



追加アライナー（2回目のクリンチェック50枚など）



追加アライナー（3回目のクリンチェック30枚）

リアルなお口の中は
ゴールに対して、60～90点



70～90点



80～100点



100点になったら治療ゴール達成とする